

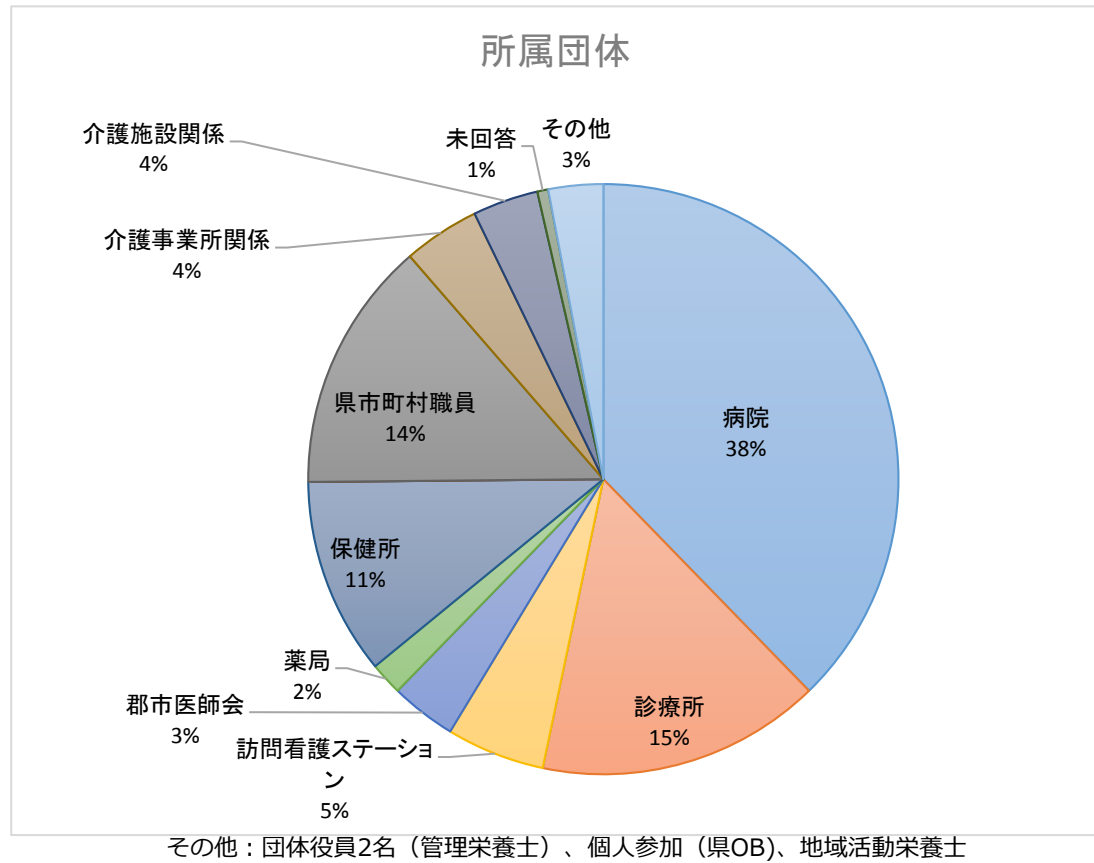
平成25年度 鹿児島県医師会在宅医療提供体制推進事業
12/2研修会 アンケート 回答者総数165名 回答率76%

全体

所属

所属と職種をお答えください

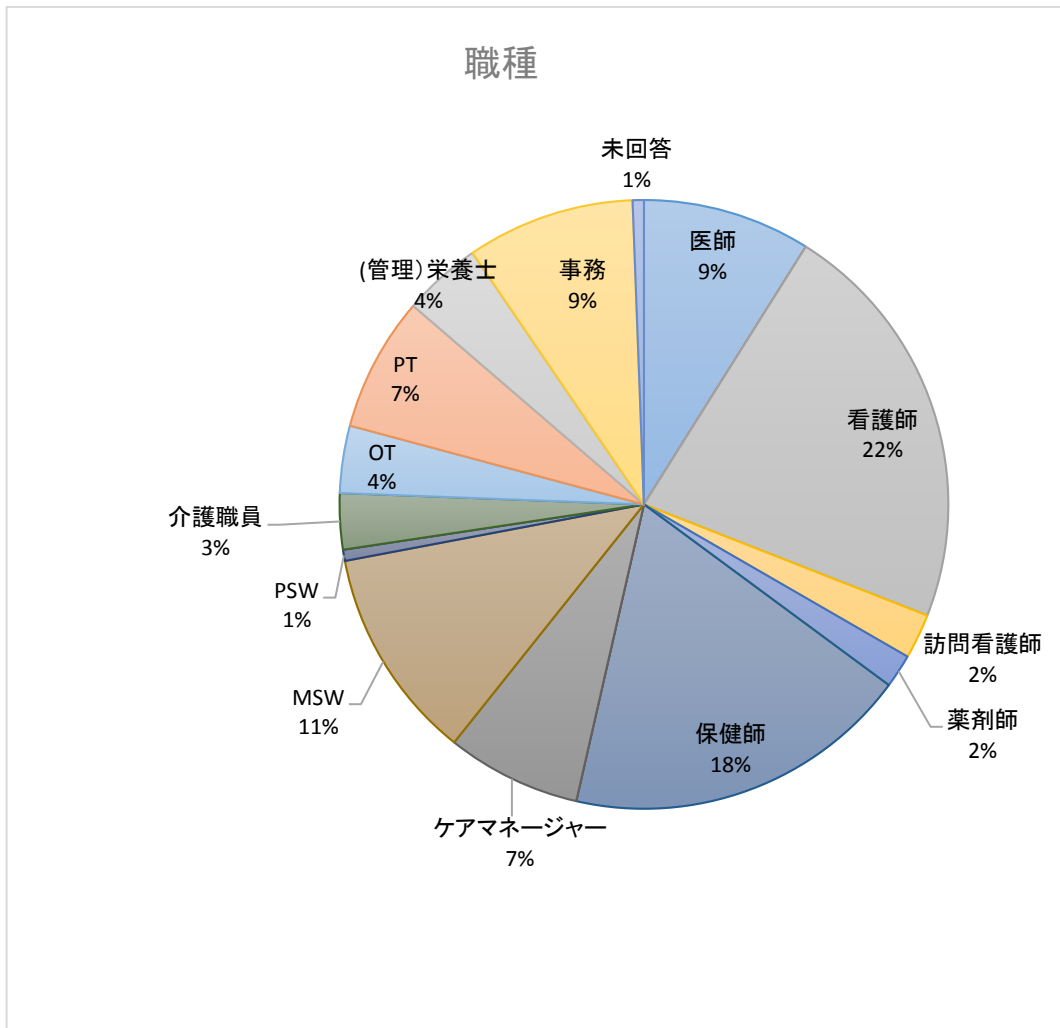
| | | |
|------------|-----|-----|
| 病院 | 63人 | 38% |
| 診療所 | 26人 | 16% |
| 歯科医院 | 0人 | 0% |
| 訪問看護ステーション | 9人 | 5% |
| 郡市医師会 | 6人 | 4% |
| 薬局 | 3人 | 2% |
| 保健所 | 18人 | 11% |
| 地域包括センター | 0人 | 0% |
| 郡市町村職員 | 23人 | 14% |
| 介護事業所関係 | 7人 | 4% |
| 介護施設関係 | 6人 | 4% |
| 未回答 | 1人 | 1% |
| その他 | 5人 | 3% |
| | 167 | |



職種

複数回答あり

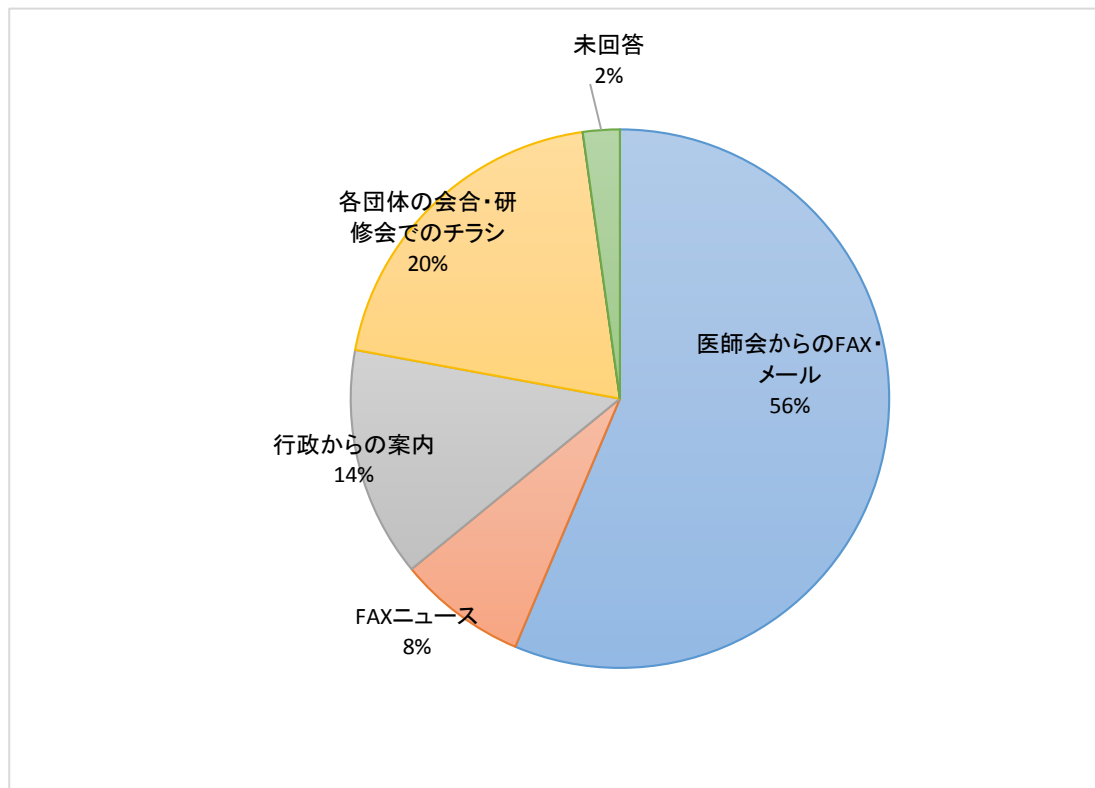
| | | |
|----------|------|-----|
| 医師 | 15人 | 9% |
| 歯科医師 | 0人 | 0% |
| 看護師 | 37人 | 22% |
| 訪問看護師 | 4人 | 2% |
| 薬剤師 | 3人 | 2% |
| 歯科衛生士 | 0人 | 0% |
| 保健師 | 31人 | 18% |
| 看護師・ケアマネ | 0人 | 0% |
| ケアマネージャー | 12人 | 7% |
| MSW | 19人 | 11% |
| PSW | 1人 | 1% |
| 介護職員 | 5人 | 3% |
| OT | 6人 | 4% |
| PT | 12人 | 7% |
| (管理) 栄養士 | 7人 | 4% |
| 事務 | 15人 | 9% |
| 未回答 | 1人 | 1% |
| その他 | 1人 | 1% |
| | 169人 | |



その他；コーディネーター

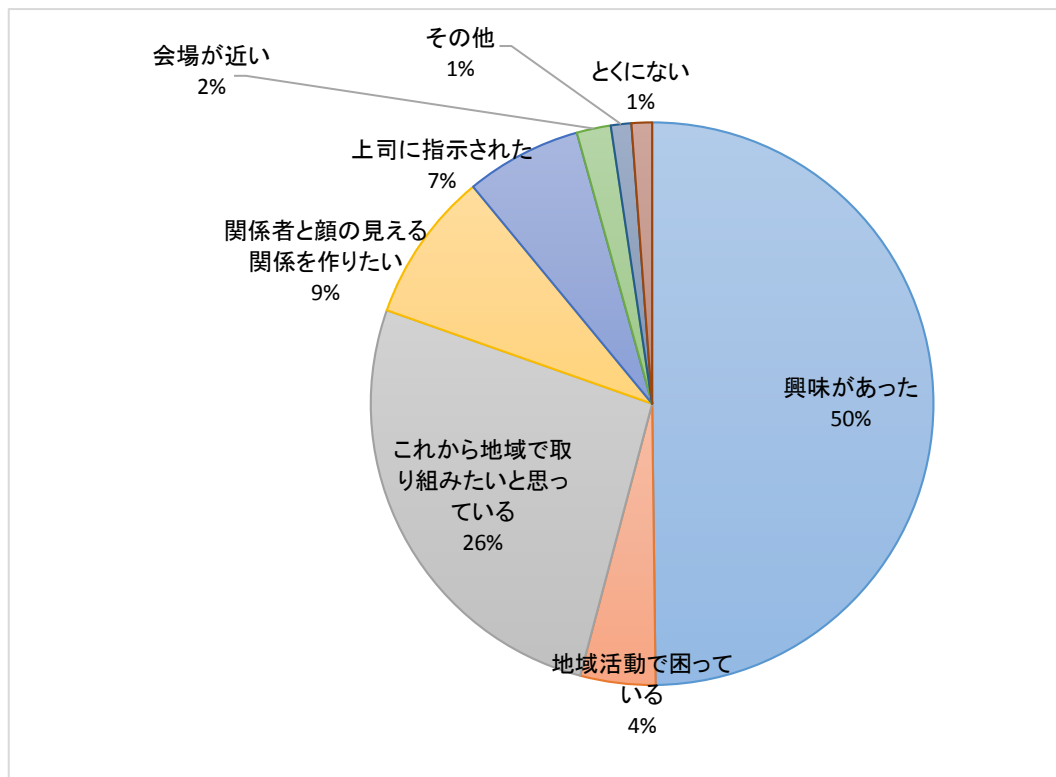
1 今回の研修会はどのようにしてお知りになりましたか。(複数回答可)

| | | |
|-----------------|------|-----|
| 医師会からのFAX・メール | 102人 | 56% |
| FAXニュース | 14人 | 8% |
| 行政からの案内 | 25人 | 14% |
| 各団体の会合・研修会でのチラシ | 36人 | 20% |
| その他 | 0人 | 0% |
| 未回答 | 4人 | 2% |
| | 181 | |



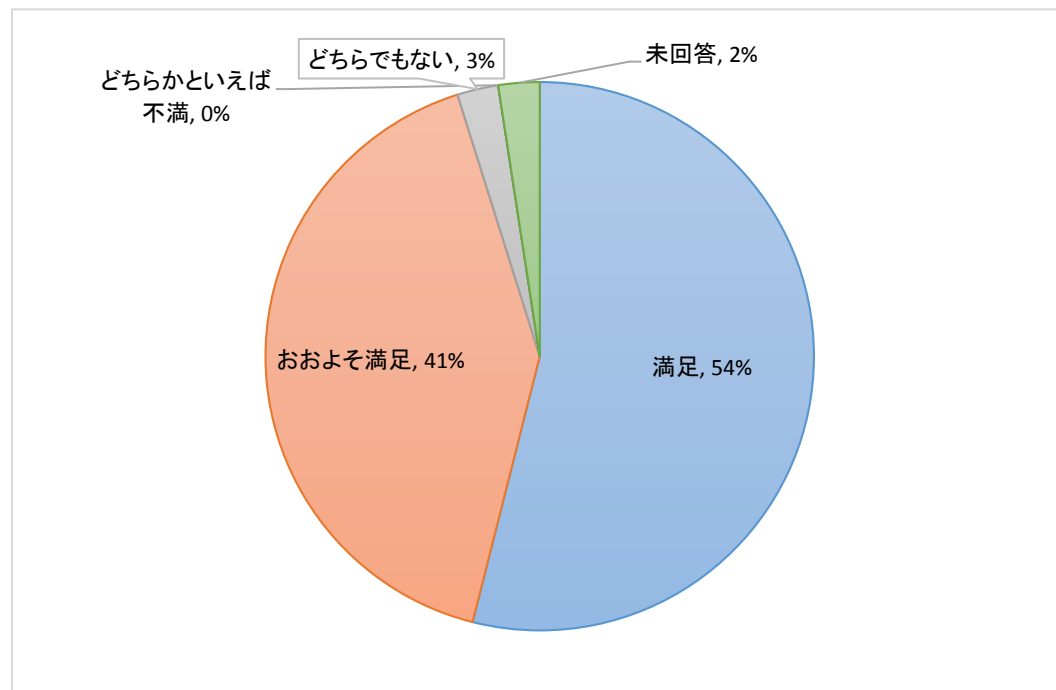
2 研修会に参加しようと思われたきっかけは何ですか。(複数回答可)

| | | |
|---------------------|------|-----|
| 興味があった | 127人 | 50% |
| 地域活動で困っている | 11人 | 4% |
| これから地域で取り組みたいと思っている | 67人 | 26% |
| 関係者と顔の見える関係を作りたい | 22人 | 9% |
| 上司に指示された | 17人 | 7% |
| 会場が近い | 5人 | 2% |
| その他 | 3人 | 1% |
| とくにない | 3人 | 1% |
| | 255 | |



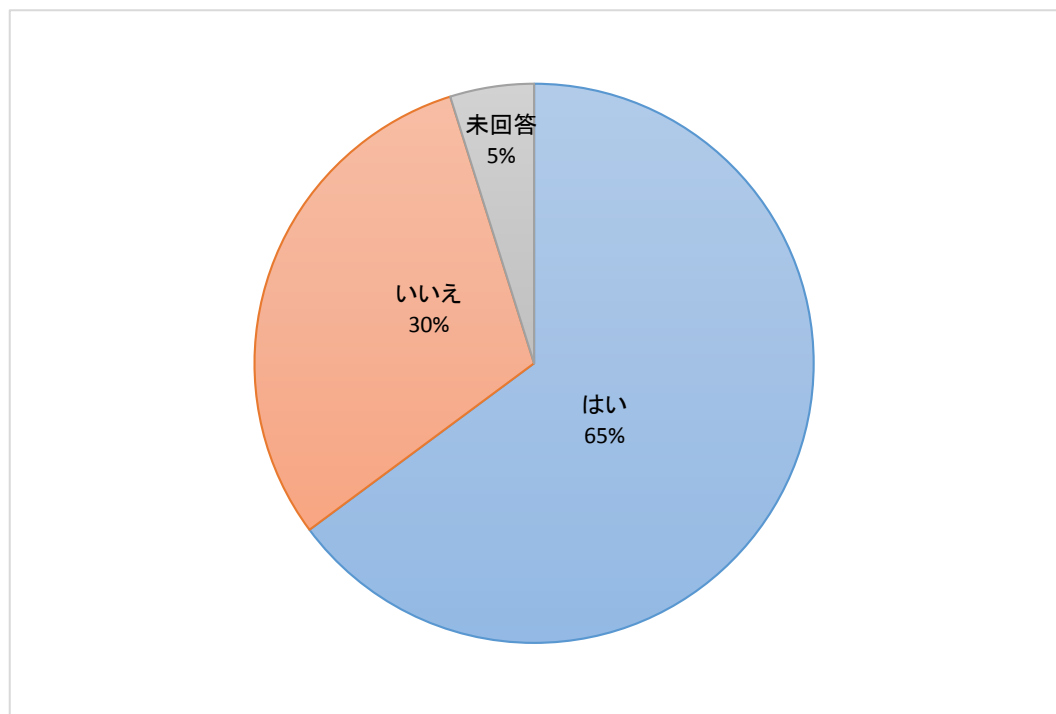
3 本日の研修内容はいかがでしたか。(1つのみ回答)

| | | |
|------------|------|-----|
| 満足 | 89人 | 54% |
| おおよそ満足 | 68人 | 41% |
| どちらでもない | 4人 | 2% |
| どちらかといえば不満 | 0人 | 0% |
| 不満 | 0人 | 0% |
| 未回答 | 4人 | 2% |
| | 165人 | |



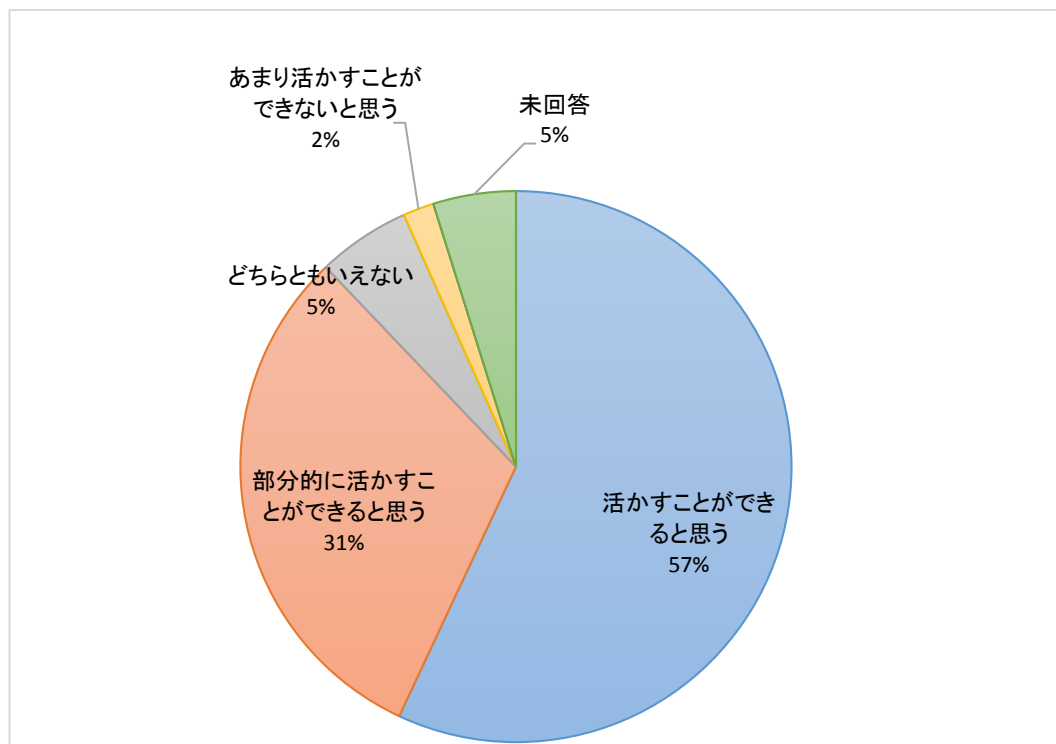
4 あなた、またはあなたの職場は、現在 在宅医療において多職種連携に取り組まれていますか。(一つのみ回答)

| | | |
|-----|------|-----|
| はい | 107人 | 65% |
| いいえ | 50人 | 30% |
| 未回答 | 8人 | 5% |
| | 165人 | |



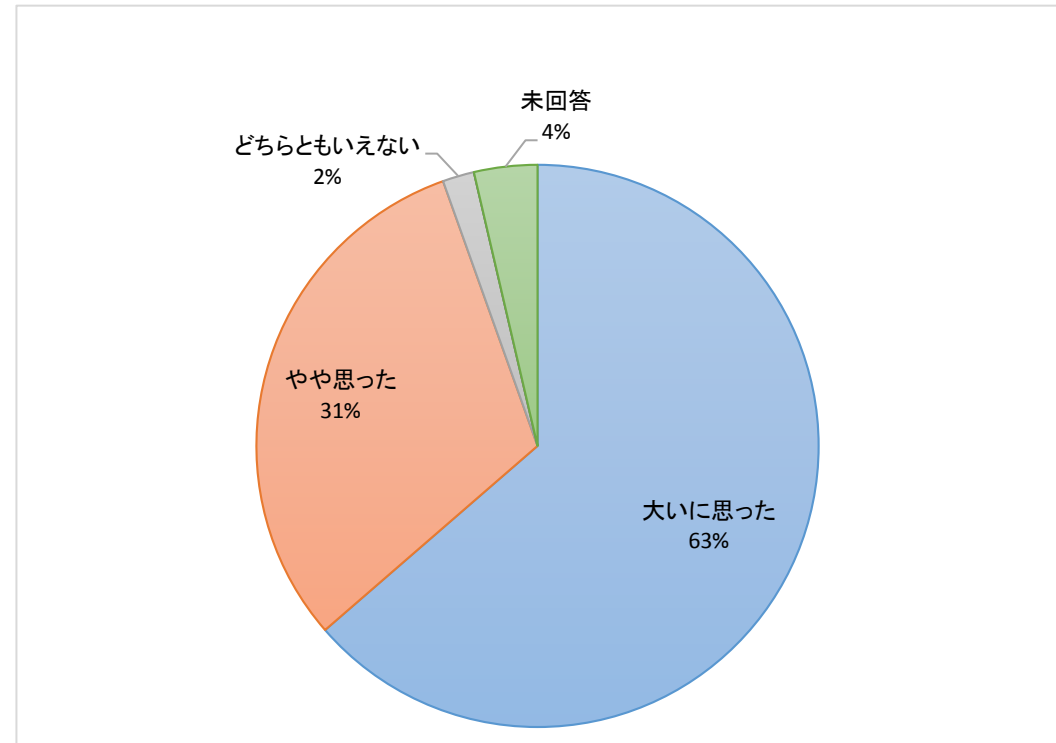
5 本日の内容は、今後多職種との連携に活かすことができそうですか。(一つのみ回答)

| | | |
|------------------|------|-----|
| 活かすことができると思う | 94人 | 57% |
| 部分的に活かすことができると思う | 51人 | 31% |
| どちらともいえない | 9人 | 5% |
| あまり活かすことができないと思う | 3人 | 2% |
| 全く活かすことができない | 0人 | 0% |
| 未回答 | 8人 | 5% |
| | 165人 | |



6 本日の研修会を通して、今後在宅医療や連携に取り組もうと思われましたか。(一つのみ回答)

| | | |
|-----------|------|-----|
| 大いに思った | 105人 | 64% |
| やや思った | 51人 | 31% |
| どちらともいえない | 3人 | 2% |
| あまり思わなかった | 0人 | 0% |
| 全く思わなかった | 0人 | 0% |
| 未回答 | 6人 | 4% |
| | 165人 | |



第二回医師研修会アンケート要望

| | 回答者数 | 回答者内訳 |
|---|------|------------------------------------|
| ○多機関の具体的取組を知りたい 成功事例など | 5人 | 事務 2人 看護師 1人 MSW 1人 PT 1人 |
| ○意識改革 | | |
| ・住民向け | 2人 | (管理)栄養士 1人 PT 1人 |
| ・取り組む人向け | 1人 | 保健師 |
| ○研修会開催 | | |
| ・地元医師会の先生方(Dr.)と同じベクトルで進むための共存する研修会 | 1人 | 保健師 |
| ・死生学(死生観)を学ぶ機会 | 1人 | (管理)栄養士 |
| ・この様な研修会をまた期待します。計画される際に医療者にアピールしやすい案内をしていただきたいです。 | 1人 | 看護師 |
| ・マネジメントの向上とリーダー養成のための勉強会、資格を取りたい人のためのシステムづくり | 1人 | ケアマネージャー |
| ・行政との研修会 | 1人 | 看護師 |
| ○現場で有用な情報 | 1人 | 看護師 |
| ○在宅医療で適応できる保険について | 1人 | 看護師 |
| ○家族がいない人の在宅医療をどのように行っていったらいいか？(結婚しない人が増えているので今後家族のいない老人が増えると思うのですが) | 1人 | 事務 |
| ○在宅医療につなげていくためのプロセスについて学びたい | 1人 | MSW |

回答者数 回答者内訳

| | | |
|------------------------------------|----|-----|
| ○ALSのような重症度が高く、かつ人工呼吸器等が必要な患者の在宅支援 | 1人 | MSW |
|------------------------------------|----|-----|

| | | |
|-------------------------------|----|----|
| ○精神疾患を持つ患者様への在宅リハビリの介入についての情報 | 1人 | PT |
|-------------------------------|----|----|

| | | |
|----------------------|----|----|
| ○在宅医療でのリハビリの取り組みについて | 1人 | OT |
|----------------------|----|----|

| | | |
|--------|----|----|
| ○多職種連携 | 1人 | 医師 |
|--------|----|----|

| | | |
|--------------|----|-----|
| ○中野先生の話が聞きたい | 1人 | PSW |
|--------------|----|-----|

| | | |
|-----------|----|----------|
| ○ナラティブ・ケア | 1人 | ケアマネージャー |
|-----------|----|----------|

| | | |
|---------|----|-----|
| ○認知症のこと | 1人 | 看護師 |
|---------|----|-----|

| | | |
|--------------------------|----|-----|
| ○ネットワーク作り | | |
| ・ネットワークを築くための取り組み | 1人 | 看護師 |
| ・地域ケア会議の進め方をもっと地域で共有できたら | 1人 | 保健師 |
| ・ネットワーク作り | 1人 | MSW |

| | | |
|-----------|----|-----|
| ○訪問看護について | 1人 | 看護師 |
|-----------|----|-----|

| | | |
|-----------------------------|----|-----|
| ○OBの活用、高齢者の活動の場をさらに作り上げてほしい | 1人 | 保健師 |
|-----------------------------|----|-----|

| | | |
|--|----|----|
| ○在宅医療において医師会はコメディカル(PT.Otetc)に対して何を求めているか？ | 1人 | PT |
|--|----|----|

| 職種 | 8 その他 ご意見や感想をお聞かせください。 |
|----------|--|
| 看護師 | 看護でもやりすぎてしまうとその人の「できる力」を失わせてしまう。そうならないよう退院を見据えたケアとは何か考えながらケアしていきたい |
| 看護師 | 在宅医療に対する考え方に私自身偏りがあったと気づかされました。(看取りばかり気を取られていました) もっと視野を広く、もっとこの問題を理解し、できる限り患者・家族のために取り組んでいきたいと思いました。有難うございました。 |
| 保健師 | 櫃本先生のお話はとても分かりやすく、これから地域で生活する住民の方々と同じベクトルに向けて取り組むということを考えたいと思った |
| ケアマネー | 時間が短かったです |
| 看護師 | 櫃本先生の話をもっと少し聞きたいと思いました |
| 看護師 | 住民の啓蒙活動は県が講師を選び、各地域に派遣してほしい |
| 医師 | 今後在宅医療を進めていく上でとても参考になった |
| 保健師 | 実際に大学HPで取り組まれている例について話を聞くことができとても参考になりました。 |
| その他 | 入退院に地域の薬局も微力ながら患者さんと医療チームの力になりたいと思ひ |
| (管理) 栄養士 | 必ず来る最期の日をどう迎えるか学ぶ機会がなかった。人間関係がうまくいっていなければ最期がさびしい。家族とは何かと思う。 |
| 訪問看護師 | 貴重な体験、お仕事内容を教えていただきありがとうございました |
| (管理) 栄養士 | たいへん情熱的な、印象的なご講演を有難うございました |
| 看護師 | とても分かりやすくあっという間の時間でした。有難うございました。 |
| P T | PT,OT,ST,N s それぞれの協会と医師会の連携をもっと深めてほしい。地域医療を行うのならチームとして動くならもっと連携を深めていくべきだと思います。 |
| M S W | これからもっと必要になってくる考えだと思った。その人らしい生活について考えていきたい。 |
| 保健師 | 市の保健師として何ができるのか、何をしていくべきなのか、今日の先生の話聞いて分からなくなってきました。私自身のナラティブも語れるようになりたいと思います。またより多くの市民の方のナラティブをまず引き出せるように力を蓄えていきたいと思ひます。 |
| 保健師 | ・在宅医療の理念は住民への理解を深めることも大切だと思ひた。 ・AKB。Bはまさにこれからの生き方によかったです。・医師会の方々の理解と行動に期待しています。 |
| 看護師 | 介護制度の改正に伴い勉強になりました。 |
| (管理) 栄養士 | 先生のパワフルなご講話に感激しました。 |
| M S W | 大変有意義な研修でした。有難うございました。ときどき医療ときどき介護の発想、勉強になりました。 |
| P T | 理学療法士として何ができるか、外傷で入院した場合、どうマネジメントしていくか考えさせられる内容でした |
| P T | 現在行っている事業の方向性が少し見えてきました。 |
| 看護師 | とても興味深く、頷きながら聞かせていただきました |

| 職種 | 8 その他 ご意見や感想をお聞かせください。 |
|-----|--|
| 看護師 | 今病院で在宅での生活を支える事業所との連携をしていますが、お互いの知りたい情報の受け渡しの役割をしています。しかし、一人の力ではなかなか対応しきれない状況です。医療者の家族がいると入院を長引かせてほしいといわれることが多く。医療関係者自身の意識を支えることも必要だと思います。今回の研修を多くの人に聞いてもらえたらと思いました。 |
| MSW | 某経済誌に“これからはMSWではなくケアマネの時代だ”という意見が載っていました。将来的には退院調整Ns等がきちんと確立してくれば、MSWのような職種は必要なくなると思います。 |
| MSW | とても良い講演会でした。生活に戻すための医療を実践しておられる貴重な体験・ご教示いただき有難うございました。意識改革はまず自分からできることから始めたいと思いました。 |
| PT | 精神科病院に勤めてまだ経験は浅いのですが、病院から在宅へつなげるという目的でリハビリ介入しています。多職種連携も今から活発に行っていきたいと思います。リハビリ職種として少しでも在宅・地域につなげられるように頑張ります。 |
| 保健師 | 「ときどき医療」「ときどき介護」高齢者が若者を支えるという言葉が印象に残りました。貴重な講演有難うございました。 |
| 保健師 | もっと時間があつたらと思うくらいの内容でした、有難うございました。 |
| その他 | 地域医師会、行政を中心に多職種とのつながりが深まることを期待しています。 |
| OT | 今回の内容に全く異論はありません。日ごろから考えていることそのものでした。その点で、真新しい話がありません。「どちらともいえない」に○をつけさせていただきましたが、気持ちはまた新たになりました。有難うございました。 |
| 看護師 | 地域によって在宅医療の質や数に本当に格差があつて、田舎の方は老人が多いのに施設やサービスが少ないし、町中は若者が多くて老人施設は充実している。何か不公平感があります。同じ保険料を払っているのにかわいそうな気がしてなりません。 |
| 医師 | 有床診はなくなるべきではなく大いに利用してほしい |
| 事務 | 地域で生活を続けていくためには、医療と介護の連携は不可欠だと思います。そのためには地域の医師会の先生方のご理解とご協力が今まで以上に重要になってくると思います。 |